



楽しかったと言える1年にしたい ～第1学期始業式～



4月8日（月）8時55分、オンラインによる始業式を行った。
今年は、あいさつ、委員会、勉強をがんばるという、1年の抱負を発表した6年生。
「小学校の最後に、楽しかったと言える1年にしたいです。」
としめくくった。



岩瀬由美子校長は、式辞の中で3つの目標を話した。
「すすんであいさつ」、「話を聞く」のほか、野球の大谷選手を紹介し、「不可能を可能にするためには、数えきれない失敗があったはず。失敗をおそれず、ねばり強くがんばってほしい。」
とカメラ越しに、教室の子供たちに伝えた。

今日から仲間入り ～第9回入学式～



「新入生、入場！」
さんぽの曲に合わせて、担任の先生に誘導されて、1年生が緊張した面持ちで入場してきた。
4月10日（火）9時30分。本校の第9回入学式。
担任の先生から、名前を呼ばれ、
「はい！」
と返事をする1年生。184名の返事をステージで聞き終えた岩瀬校長は、
「1年生のみなさん、今日から富士見ヶ丘小学校に仲間入りをしました。
これからがんばりましょう。」

と、呼びかけた。さらに、学校生活の中で、楽しく過ごす3つのひみつとして、「あいさつ」「分からないことや困ったことを聞く」「友達と一緒にがんばる」ことを式辞の中で話した。



（本校教員制作の黒板アート）

「悪天候の中、1年生は保護者の方と頑張ってくれました。式では、緊張しつつも、一生懸命返事をする姿に感心した。バルーンアーチやフォトスポットの設置など、PTA役員の方の協力もいただき、感謝しています。」
と第1学年主任。



1年生のサポーター

「トイレ行く人、ついてきて。」

入学式翌日の4月10日(水)8時過ぎ。1年生の教室で、声をかける6年生。1年生といっしょにランドセルから荷物を出したり、トイレに行ったり、雑巾をかけたり、1年生のサポートをしている。

8時10分。

「また、来週来るねー。」

と、6年生の教室へ戻っていった。

フィリピンからのお客様を5年生が歓迎～カルカル市使節団来校～



「マアヨン ブンタグ (おはようございます) !」

4月12日(木)11時、フィリピン国のカルカル市より視察団と、つくばみらい市の関係者が本校に来校した。

体育館では、「春の海」のBGMが流れる中、5年生の児童が、視察団を拍手で迎え、首飾りをかけた。カルカル市長のあいさつの後、28名の使節団は、折り紙、お手玉、けん玉、だるま落としのコーナーに分かれ、児童といっしょに遊んだ。

「片手でお手玉ができる人がいた！上手だった！」

と参加した5年生。

「学年始めて、たくさんすることがある中、すてきな歓迎をしてくれてありがとう。フィリピンの方々は、とても喜んでいたり、あたたかい気持ちになりました。」

と、視察団と共に参加された、つくばみらい市教育委員会の町田教育長。

いざというときにみんなが避難できるように ～震度5強を想定した避難訓練～

「大きな地震が発生しました。静かに机の下に避難しましょう。」



12日(金)9時45分。放送が流れ校内に緊張が走った。震度5強の地震の発生を想定した避難訓練である。再び放送が入り、校庭への避難を開始した。



1200名を超える児童が、約5分間で校庭に集合。

「地震はいつ起こるか分からない。下校時や家で留守番しているときに起きた時に、どうしたらよいか考えてみて。」

と会沢副校長。訓練を終えて、教室に戻った3年生の児童は、

「いざというときにみんなが避難できるように、避難訓練は大切なんだと思いました。」

と振り返った。

	<p>子どもたちの様子や、学校からのお知らせなどをホームページに掲載しています。</p> <p>右のQRコードを読み取って、スマートフォンやタブレット端末などからご覧ください。</p>	
		<p>富士見ヶ丘小学校 ホームページ</p>